



衣・食・住で知る 明治・大正の暮らし

昔から学べることはたくさんあります。いろんな角度から見てみよう！

昔 vs 今 衣食住3番勝負

昔

すげ笠
野良着
みの

メニュー
●あわめし
●たくあん
●みそ汁

みんなで協力して作りました！

今

服装

食事

住宅

VS

使われていた道具 TOP 3

第1位 とうぐわ 唐鋏

第2位 ささかりがま 笹刈鎌

第3位 てんのうじのこ 天王寺鋸

ズバリ! かいたく開拓記念館学芸員のイチオシ道具

しまだぐわ とうぐわ がみ
島田鋏は鉄の唐鋏を日本髪
島田結のように丸く曲げるこ
とで、クマザサの根がはる土地
でも開墾しやすくなっています。

←ここがポイント
しまだぐわ 島田鋏

昔のおもちゃ

昔はなんでも手作りが基本

竹スキーの作り方

竹を足の大きさより少し大きめにカットする。

竹をいろりであぶり、丸めていく。

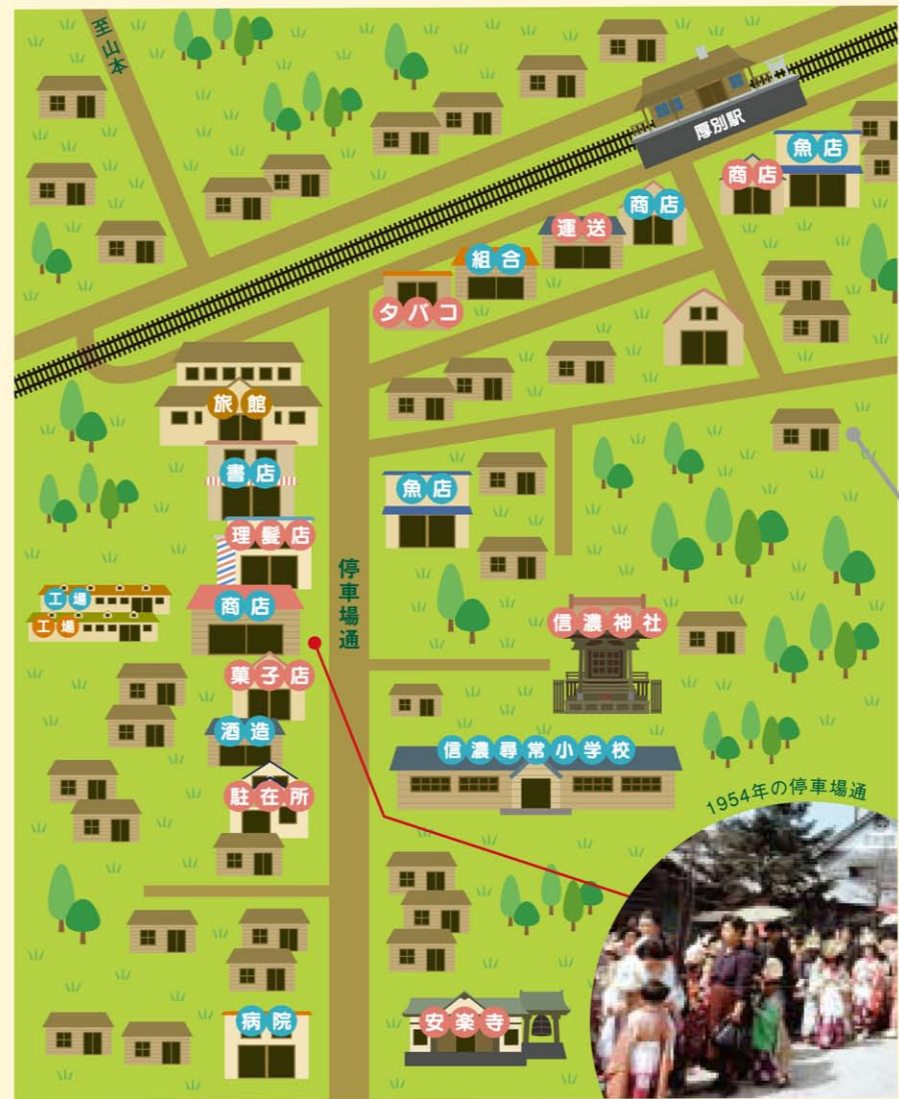
竹スキーの完成。

北海道開拓記念館 ☎011-898-0456 所 厚別町小野幌53の2

まちの発展

とんとん 開発
ぐんぐん 成長

明治から大正にかけて、停車場周辺は厚別の中心として発展しました。昭和初期の厚別駅周辺は、鉄道沿いに水田地帯が続き、南側の停車場通には、商店や学校、神社などが立ち並んでいました。



地域別 主な開拓者一覧表

年	氏名
1883年(明治16年)	河西由造たち [MAP①]
1885年(明治18年)	石松弥七たち [MAP②] 小ヶ口石太郎 [MAP③] 阿住勘五郎、駒林鉄五郎 [MAP④]
1887年(明治20年)	千田松太郎、渡辺吉太郎たち [MAP⑤]
1889年(明治22年)	秋本植五郎 [MAP⑥]
1908年(明治41年)	山本久右衛門 [MAP⑦]

MAP



1897年の厚別村

1897年(明治30年)の旧豊平他4カ村戸長の演説書のなかに、河西由造たちに村の新設の動きがあったことが書かれています。しかし、厚別村の実現には至らず、厚別は白石村の一部として発展していきます。

▲札幌歴史地図 昭和編より